

## 4.3. 対外的発表

## (1) 東南海・南海地震の想定震源域におけるプレート形状等を把握するための構造調査研究

## (a) 成果の論文発表・口頭発表等

現在はまだ無し。

## (b) 特許出願、ソフトウェア開発、使用・標準等の策定

無し。

## (2) 東南海・南海地震の想定震源域における微小地震分布を把握するための海底地震観測研究

## (a) 成果の論文発表・口頭発表等

現在はまだ無し。

## (b) 特許出願、ソフトウェア開発、使用・標準等の策定

無し。

## (3)(a) 音速構造トモグラフィ手法を用いた GPS / 音響測距結合方式による海底地殻変動観測の精度向上のための技術開発

## 1) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
K. Tadokoro M. Ando, T. Okuda, S. Sugimoto, K. Yada, K. Takatani	Observation of Sea-floor Deformation at Tokai-Nankai Region, Japan	International Symposium on Slow Slip Events at Plate Subduction Zones, Nagoya	平成 16 年 3 月 16 日
S. Sugimoto, M. Ando, K. Tadokoro, T. Okuda, K. Takatani, K. Yada	Repeated Observation of Sea-floor Crustal Deformation at Suruga Trough in 2002	International Symposium on Slow Slip Events at Plate Subduction Zones, Nagoya	平成 16 年 3 月 16 日

## 2) 特許出願、ソフトウェア開発、使用・標準等の策定

無し。

(3)(b) ブイ方式を用いた GPS / 音響測距結合方式による海底地殻変動観測の精度向上のための技術開発

1) 成果の論文発表・口頭発表等

現在はまだ無し。

2) 特許出願、ソフトウェア開発、使用・標準等の策定

無し。